

操作説明書 ver2.0

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変更することがあります。あらかじめご了承ください。

目次

1 アプリケーションのインストール	2
2 アプリケーションのアンインストールと修復	3
3 アプリケーションの起動	3
4 操作方法	4
4.1 起動画面	4
4.2 ID一覧画面	4
4.2.1 USBメモリの選択	4
4.2.2 登録	4
4.2.3 検索	7
4.2.4 印刷	7
4.2.5 Excel出力	7
4.3 履歴一覧画面	8
4.3.1 USBメモリの選択	8
4.3.2 検索	9
4.3.3 印刷	9
4.3.4 Excel出力	9
5 USB機器の接続・切断時の動作について	10
5.1 USBメモリ	10
5.1.1 ID一覧画面、履歴一覧画面 共通	10
5.1.2 ID一覧画面	10
5.1.3 履歴一覧画面	10
5.2 NFCカードリーダー	11
5.2.1 ID一覧画面	11
5.2.2 履歴一覧画面	11

※パソコン、USBメモリ、NFCカードリーダーはお客様でご用意をお願いします。

※パソコンの設定条件などにより、動作が出来ない場合があります。

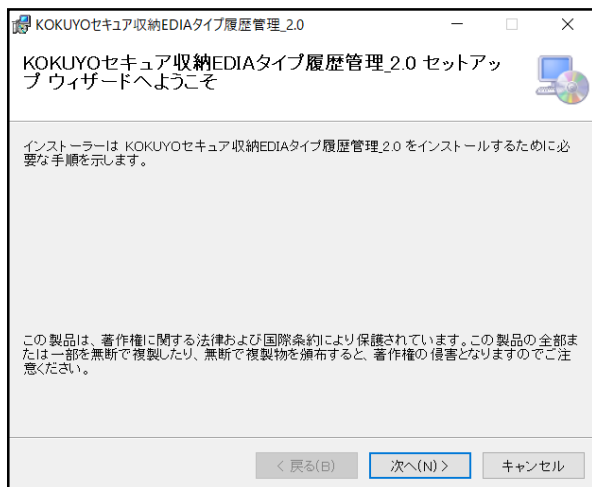
※本書の図はWindowsの仕様・設定により異なることがあります。

※本製品やパソコンの不具合により履歴データが保存できなかった場合、
または履歴データが破損した場合、履歴データの内容の保証は致しかねます。

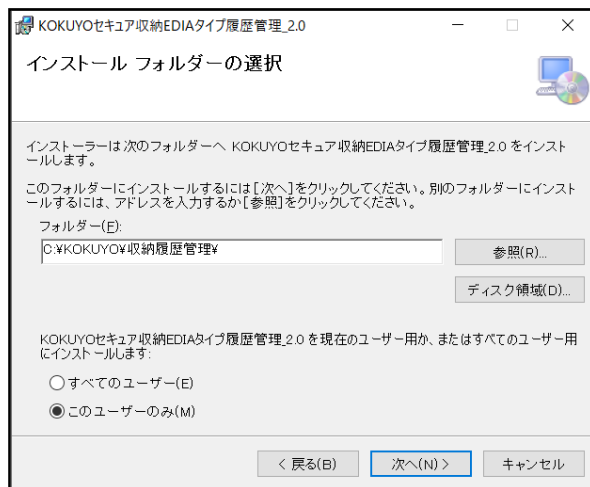
1. アプリケーションのインストール

EDIA_2_0_Setup.msi ファイルを実行し、インストーラーの指示に従ってください。

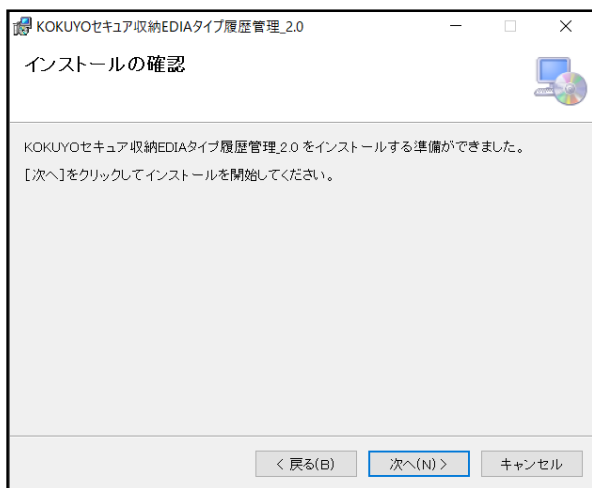
(1) 起動画面です。(初めてインストールする時) 内容を確認して「次へ」を押してください。



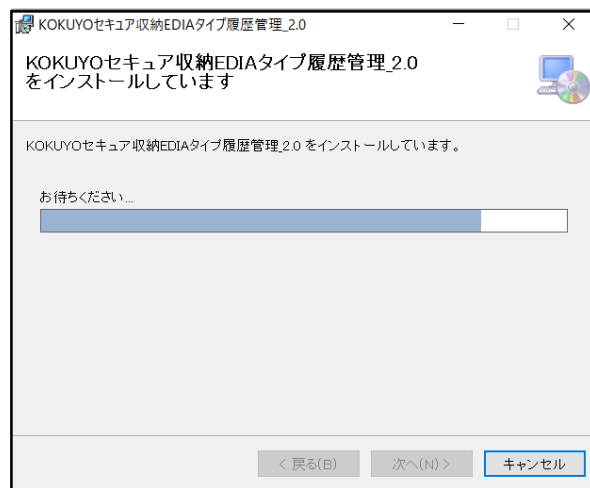
(2) インストールするユーザを選んで内容を確認して「次へ」を押してください。



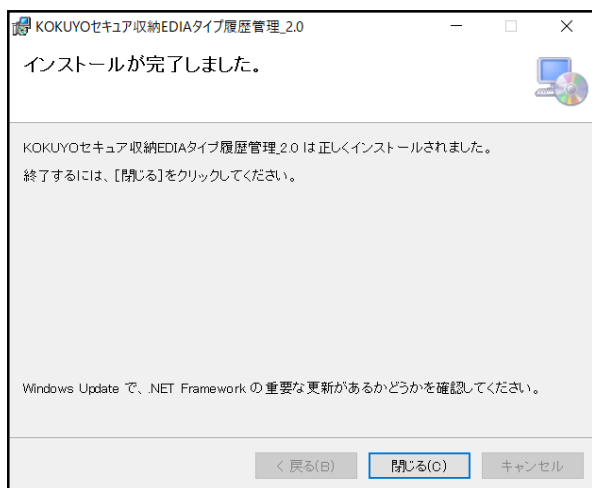
(3) インストールする準備ができましたので「次へ」を押してインストールを開始してください。



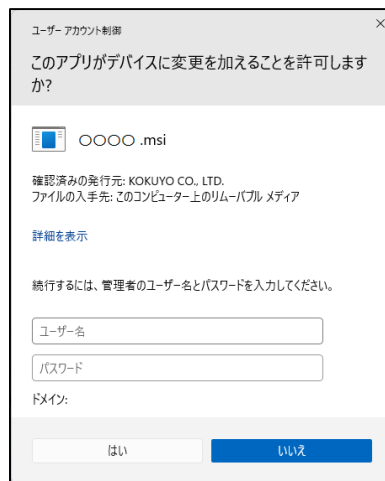
(4) インストール中の表示画面です。



(5) インストールが完了しました。「閉じる」を押して終了してください。



(6) インストール時に以下の画面が表示される場合はコンピュータの管理者にご相談ください。



※インストールフォルダをデフォルトから変更した場合は、本書に記載したフォルダ名を適宜読み替えてください。

2. アプリケーションのアンインストールと修復

Windows10、Windows11の場合

設定の「アプリ」→「アプリと機能」からアンインストールする事ができます。

※アンインストールしてもExcel出力、Excel読み込み、履歴等のプログラム以外のデータは削除されませんので、必要に応じて手動で削除してください。

デフォルトでは右記フォルダ内に保存されています。C:¥KOKUYO¥収納履歴管理
※図1で表示される容量、日付け、バージョン番号は異なることがあります。

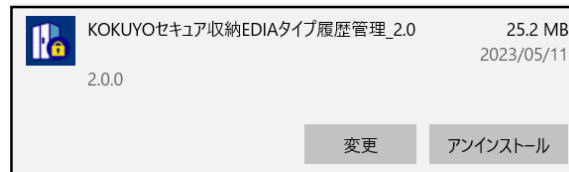


図1 アプリと機能

すでにインストールしている場合は、EDIA_2_0_Setup.msi
を実行するとアプリケーションを修復または削除することができます

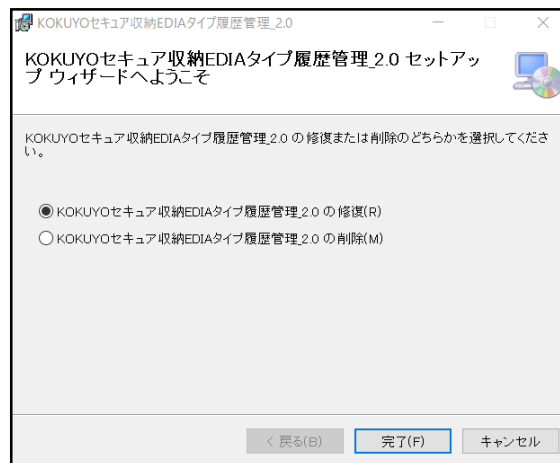


図2 修復または削除(アンインストール)画面

3. アプリケーションの起動

デスクトップのショートカット、またはスタートメニューから起動することができます。



図3 デスクトップショートカット

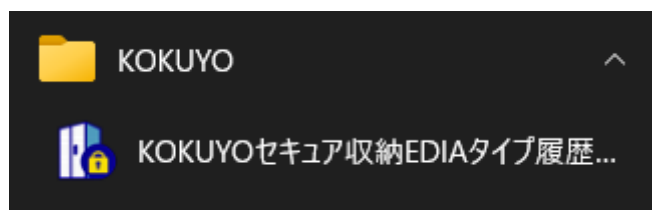


図4 スタートメニュー

4. 操作方法

4.1 起動画面

- (1) 起動時は「ID一覧」画面になります。
- (2) 行いたい作業により、「ID一覧」又は「履歴一覧」タブを選択します。

ID一覧	収納庫解錠用の認証IDを登録・修正する画面です。
履歴一覧	履歴一覧画面を表示することができます。

4.2 ID一覧画面

「ID一覧」タブを押すとID一覧画面が表示されます。
収納庫解錠用の認証IDを登録・修正する画面です。最大1000件のIDを登録することができます。



図5 ID一覧画面

4.2.1 USBメモリの選択

- (1) 収納庫で利用するUSBメモリをコンピュータに接続してください。
- (2) 「USBメモリ」表示下のドロップダウンリストを選択して収納庫で利用するUSBメモリを選択してください。
※「履歴一覧」画面でUSBメモリを選択している場合は、自動的に同じUSBメモリが選択されます。
- (3) USBメモリに有効なデータが保存されている場合は「収納庫No.」右のドロップダウンリストに収納庫リストが表示されますので読み込む収納庫No.を選択してください。
- (4) 「読み込み」ボタンを押すとデータが読み込まれ、一覧が表示されます。

4.2.2 登録

IDデータの登録・編集時にUSBメモリが切断されると、メモリ登録していない編集時のデータが失われますのでご注意ください。
多くのデータを登録・編集する場合は、(6)あらかじめ用意したデータを一括して読み込む機能をご活用ください。

- (1) 「ID登録」パネルの「新規登録」ボタンをクリックして、ID登録パネルから情報を入力します。

ID登録

新規登録

他収納ID参照

ID

(000~999)

氏名

カード番号

読み取り

リーダー

パスワード

☐ パスワードを表示

キャンセル

ID登録

図6 ID登録パネル

4.2 ID一覧画面 4.2.2 登録

- ① IDを000～999で入力します。
既に登録済のIDの場合にはID登録時に使用中のメッセージが表示されます。

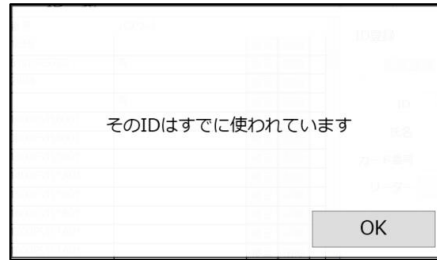


図7 ID登録エラーメッセージ

- ② 氏名は20文字以内で、任意で入力します。
- ③ NFCカードリーダーが接続されている場合は、カードリーダーのドロップダウンが選択可能になり、「読み取り」ボタンを押してカードリーダーで解除用カード番号を読み込みます。NFCカードリーダーはID登録パネルの入力中でも接続・切断する事が可能です。
- ④ 暗証番号は1～8桁の数値を入力します。入力した文字は*で表示されますが、「暗証番号を表示」にチェックを入れると入力文字を表示することができます。
※暗証番号を忘れてしまった場合も、ここで再設定を行ってください。
- ⑤ カード番号と暗証番号はどちらか、または両方が入力される必要があります。
- ⑥ 各項目の入力が完了したら「ID登録」ボタンでID一覧へ登録されます。
※カード番号、暗証番号の登録はカードリーダーに設定した認証モードに合わせて行ってください。
→「取扱説明書 収納庫編」1,2ページの「認証モードを選択する」を参照ください。



図8 ID一覧と登録パネル

- (2) 登録済のIDを修正する場合は、ID一覧の該当行の「修正」ボタンを押します。
登録されている情報が設定されたID登録パネルが入力可能になります。
IDのみ修正不可の状態になります。「適用」を押すと修正が完了します。

A screenshot of the "ID登録" (ID Registration) panel. It contains the following fields and buttons: "新規登録" (New Registration) and "他収納ID参照" (Refer to other storage IDs) buttons; "ID" input field with "001" and "(000~999)" hint; "氏名" (Name) input field with "ユーザー 3"; "カード番号" (Card Number) input field with "08C21CF9" and a "読み取り" (Read) button; "リーダー" (Reader) dropdown menu; "パスワード" (Password) input field with a "パスワードを表示" (Show password) checkbox; and "キャンセル" (Cancel) and "適用" (Apply) buttons at the bottom.

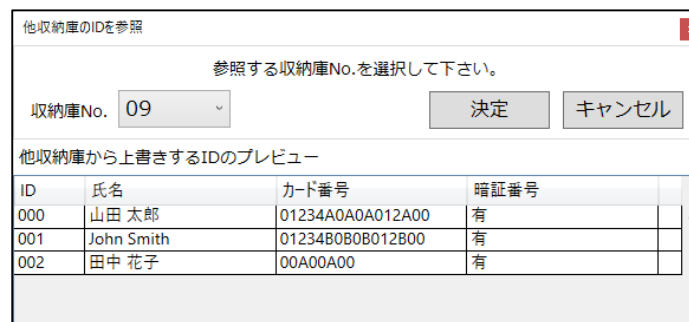
図9 ID登録パネル

4.2 ID一覧画面 4.2.2 登録

(3) 登録済のIDを削除する場合は、ID一覧の該当行の「削除」ボタンを押します。

(4) 「他収納庫ID参照」ボタンを押す事で、既に利用している他の収納庫からIDをコピーして追加する事ができます。

- ① 利用中の収納庫へUSBメモリを接続し、IDファイルを保存します。(例:収納00)
- ② 追加する収納庫へ収納庫No.を設定します。(例:収納01)
(利用中の収納庫No.とは別にしてください)
→「取扱説明書 収納庫編」30ページの「収納庫番号の設定」を参照ください。
- ③ 収納庫01へUSBメモリを接続し、IDファイルを保存します。
→「取扱説明書 収納庫編」29ページの「データの書き出し」を参照ください。
- ④ USBメモリをコンピュータへ接続し、アプリケーションでコピー先(例:収納01)のID管理画面を表示します。
- ⑤ 「他収納のID参照」ボタンを押すと収納庫選択ダイアログが表示されますので収納庫No.を選択して「決定」を押します。



他収納庫のIDを参照

参照する収納庫No.を選択して下さい。

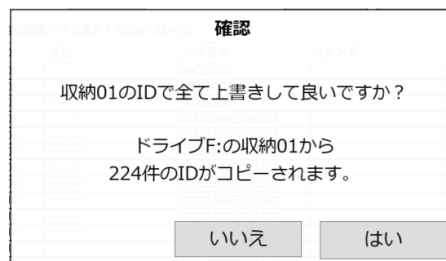
収納庫No. 09 決定 キャンセル

他収納庫から上書きするIDのプレビュー

ID	氏名	カード番号	暗証番号
000	山田 太郎	01234A0A0A012A00	有
001	John Smith	01234B0B0B012B00	有
002	田中 花子	00A00A00	有

図10 他収納庫ID参照

- ⑥ 利用中の収納庫(例:00)のIDで上書き確認するダイアログが表示されます。
「はい」を選択すると、ID管理画面のID一覧へ利用中の収納(例:収納00)に登録されているIDが取り込まれます。(ID一覧に登録済のIDはすべて上書きされます)



確認

収納01のIDで全て上書きして良いですか？

ドライブF:の収納01から
224件のIDがコピーされます。

いいえ はい

図11 上書き確認メッセージ

- (5) IDの登録が完了したら、「メモリ登録」ボタンを押し、USBメモリにID一覧のデータを保存します。
※注意・・・「メモリ登録」ボタンを押さないと、追加、修正したデータは保存されません。

(6) あらかじめ用意したExcelデータを一括して読み込むことができます。

- ① 「Excel読み込み」ボタンで読み込むファイルを指定します。
読み込むExcelデータは閉じてください。開いたままだと読み込みできません。
- ② 収納庫No.を選択します。
- ③ 「表示」ボタンを押すとID一覧に表示されます。
※注意・・・「表示」ボタンを押すと、それまで表示されていたID一覧は削除されます。
- ④ ID一覧に表示されている収納庫のみを登録する場合は「メモリ登録」ボタンを押します。
Excelデータに記録されているすべての収納庫を一括して登録する場合は、
「メモリー一括登録」ボタンを押します。
※参照先はデフォルトでは下記フォルダになります。
C¥KOKUYO¥収納履歴管理¥Excel読み込み
参照先フォルダを変更した場合は、次回からそのフォルダを参照します。

4.2 ID一覧画面

4.2.3 検索

- (1) 多くのIDが登録されている場合には、検索条件を指定してID一覧を絞り込むことができます。
- ① IDを指定すると、特定のIDのみがID一覧に表示されます。
 - ② 氏名を指定すると、前方一致で該当する氏名のIDがID一覧に表示されます。
 - ③ 絞り込みを解除する場合には、検索条件のID,氏名を空欄にしてから「検索」ボタンを押します。
- (2) ID一覧の各列のヘッダーをクリックする事で、並び順を昇順、降順に切り替える事ができます。

4.2.4 印刷

- (1) 「印刷」ボタンを押すと、ID一覧のデータを印刷するための印刷プレビュー画面が表示されます。
印刷プレビュー画面で「開始」ボタンを押す事で印刷することができます。
※印刷プレビュー画面は「戻る」ボタンか右上の「×」ボタンで閉じてください。
※ディスプレイ設定の拡大率が大きいとプレビュー画面全体が表示できずボタンが押せないことがあります。

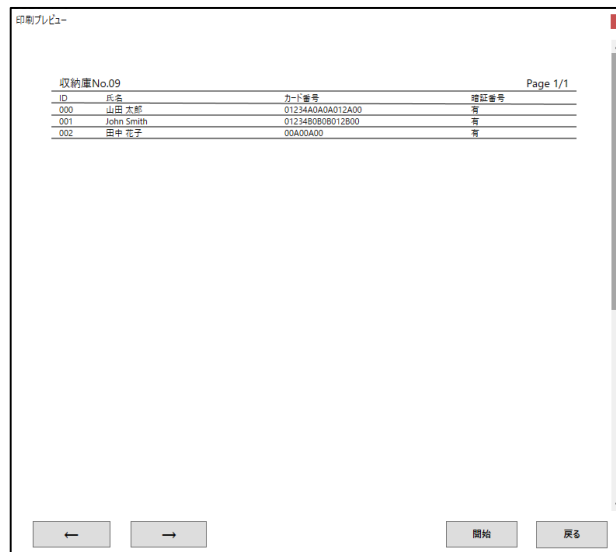


図12 印刷プレビュー

4.2.5 Excel出力

- 「Excel出力」ボタンを押すとデータ保存用ダイアログが表示されます。
ファイル名を指定して「保存」ボタンを押すと保存されます。
※保存先はデフォルトでは下記フォルダになります。
C¥KOKUYO¥収納履歴管理¥Excel出力
保存先のフォルダを変更した場合は、次回からそのフォルダが表示されます。

4.3 履歴一覧画面

「履歴一覧」タブを押すと履歴一覧画面を表示することができます。
収納で記録された履歴データを確認する画面です。

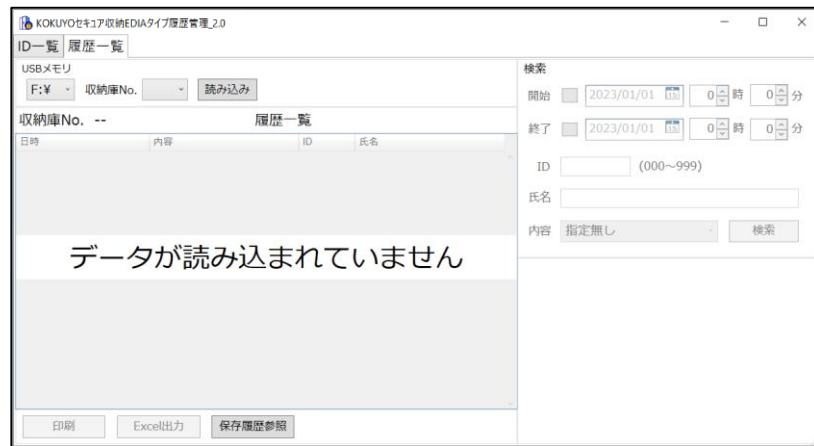


図13 履歴一覧画面

4.3.1 USBメモリの選択

- (1) 収納庫で利用するUSBメモリをコンピュータに接続してください。
- (2) 「USBメモリ」のドロップダウンリストから、収納庫で利用するUSBメモリを選択してください。
※「ID一覧」画面でUSBメモリを選択している場合は、自動的に同じメモリが選択されます。
- (3) USBメモリに有効なデータが保存されている場合は「収納庫No.」右のドロップダウンリストに収納庫リストが表示されますので読み込む収納庫No.を選択してください。
- (4) 「読み込み」ボタンを押すとデータが読み込まれ、一覧が表示されます。



図14 履歴一覧 USB選択

- (5) 「保存履歴参照」ボタンを押すと、バックアップされている履歴ファイルの選択ダイアログが表示されます。履歴ファイルを選択すると履歴確認画面の履歴一覧に表示する事ができます。
アプリケーションでID管理画面または履歴確認画面を表示すると、USBメモリに保存されている履歴ファイルが自動的にPC内にバックアップされています。
バックアップ先はデフォルトでは下記フォルダになります。

C:¥KOKUYO¥収納履歴管理¥histories

4.3 履歴一覧画面

4.3.2 検索

(1) 多くの履歴が記録されている場合には、検索条件を指定して履歴一覧を絞り込む事ができます。

- ① 開始を指定すると、開始以後に記録された履歴が履歴一覧に表示されます。
開始が設定されていても、チェックを外すと条件から除外されます。
- ② 終了を指定すると、終了以前に記録された履歴が履歴一覧に表示されます。
終了が設定されていても、チェックを外すと条件から除外されます。
- ③ IDを指定すると、特定のIDの履歴が履歴一覧に表示されます。
- ④ 氏名を指定すると、前方一致で該当する氏名の履歴が履歴一覧に表示されます。
- ⑤ 内容を指定すると、特定の内容の履歴が履歴一覧に表示されます。
- ⑥ 各検索条件は複数組み合わせる事で更に絞り込む事ができます。

(2) 履歴一覧の各列のヘッダーをクリックする事で、並び順を昇順、降順に切り替える事ができます。

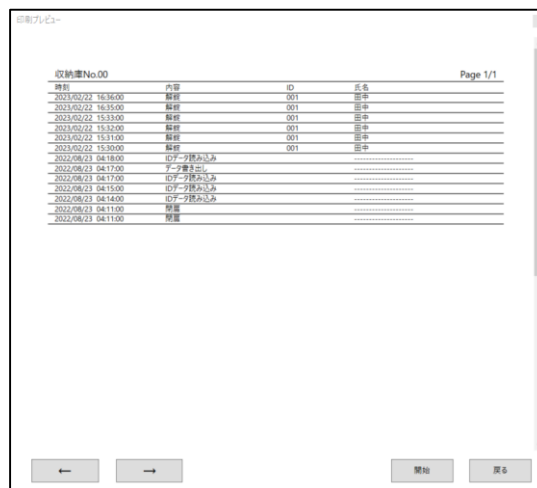
4.3.3 印刷

「印刷」ボタンを押すと、全ての履歴一覧のデータを印刷するための印刷プレビュー画面が表示されます。

印刷プレビュー画面で「開始」ボタンを押す事で印刷する事ができます。

※印刷プレビュー画面は「戻る」ボタンか右上の「×」ボタンで閉じてください。

※ディスプレイ設定の拡大率が大きいとプレビュー画面全体が表示できずボタンが押せないことがあります。



時刻	内容	ID	氏名
2023/02/22 16:36:00	解雇	001	田中
2023/02/22 16:35:00	解雇	001	田中
2023/02/22 15:33:00	解雇	001	田中
2023/02/22 15:32:00	解雇	001	田中
2023/02/22 15:31:00	解雇	001	田中
2023/02/22 15:30:00	解雇	001	田中
2022/08/23 04:18:00	データ読み込み		
2022/08/23 04:17:00	データ書き出し		
2022/08/23 04:17:00	データ読み込み		
2022/08/23 04:15:00	データ読み込み		
2022/08/23 04:14:00	データ読み込み		
2022/08/23 04:11:00	解雇		
2022/08/23 04:11:00	解雇		

図15 印刷プレビュー

4.3.4 Excel出力

「Excel出力」ボタンを押すとデータ保存用ダイアログが表示されます。

ファイル名を指定して「保存」ボタンを押すと保存されます。

※デフォルトでは下記フォルダに保存されます。

C¥KOKUYO¥収納履歴管理¥Excel出力

保存先のフォルダを変更した場合は、次回からそのフォルダが表示されます。

5. USB機器の接続・切断時の動作について

USB機器は任意のタイミングで接続・切断する事が可能ですが、短時間に連続で接続・切断を繰り返すと動作が不安定になる場合があります。

USBメモリはデータが破損する可能性もありますので、切断する時はWindowsのUSBの取り出しを実行することをお勧めします。また、IDデータ編集集中にUSBメモリを切断すると、メモリ登録していない編集集中のデータは失われますのでご注意ください。

5.1 USBメモリ

5.1.1 ID一覧画面、履歴一覧画面 共通

USBメモリを接続した場合	接続されたUSBメモリのドライブがUSBメモリのドロップダウンに追加されます。
USBメモリを切断した場合	切断されたUSBメモリのドライブがUSBメモリのドロップダウンから削除されます。
選択中のUSBメモリを切断した場合	選択が解除され、切断されたUSBメモリのドライブがUSBメモリのドロップダウンから削除されます。
データ一覧が表示されている時にUSBメモリを切断した場合	一覧表示が消え、「データが読み込まれていません」の表示になります。

表1 ID一覧画面、履歴一覧画面共通 USBメモリ接続・切断時の動作

5.1.2 ID一覧画面

データ編集集中にUSBメモリを切断した場合	一覧表示が消え、「データが読み込まれていません」の表示になり、メモリ登録していない場合は編集集中のデータは破棄されます。
印刷プレビュー画面を表示している状態で編集集中のUSBメモリを切断した場合	一覧表示が消え、「データが読み込まれていません」の表示になり、印刷を開始しようとするエラーを表示します。

表2 ID一覧画面でのUSBメモリ切断時の動作

5.1.3 履歴一覧画面

印刷プレビュー画面を表示している状態で編集集中のUSBメモリを切断した場合	一覧表示が消え、「データが読み込まれていません」の表示になり、印刷を開始しようとするエラーを表示します。
---------------------------------------	--

表3 履歴一覧画面でのUSBメモリ切断時の動作

5.2 NFCカードリーダー

5.2.1 ID一覧画面

ID登録パネル入力中に NFCカードリーダーを接続した場合	カードリーダーのドロップダウンに接続したカードリーダーの名前が 追加されます。
ID登録パネル入力中に NFCカードリーダーを切断した場合	カードリーダーのドロップダウンから切断したカードリーダーの名前が 削除されます。
カード番号を読取中に NFCカードリーダーを切断した場合	カード番号の読取がエラーになります。また、カードリーダーのドロッ プダウンから切断したカードリーダーの名前が削除されます。

表4 ID一覧画面でのNFCカードリーダー接続・切断時の動作

5.2.2 履歴一覧画面

特に処理は行われません